

パレンシア、カウンタ-1発

パルメイラスを下す

第25回SBS杯国際ユースサッカー（日本サッカー協会・静岡新聞社・SBS静岡放送主催）最終日

は12日、県営草薙球技場で「静岡ユースU-18日本代表」の3位決定戦と「パレンシア（スペイン）-パルメイラス（ブラジル）」の決勝を行い、パレンシアが優勝、静岡ユースが3位を確保した。パレンシアはパルメイラスの攻勢に押し込まれたが、後半31分、ペドロの鮮やかなロングシュートで決勝点

を奪い、1-0で競り勝った。決勝に先立って行われた3位決定戦は、開始早々、静岡ユースが先制点を許しながらも、その後は優勢に試合を進めた。後半29分に太田（磐田ユース）のシュートで追い付き、PK戦の末、U-18日本代表を退けた。

【パルメイラス】4・4・2

▽決勝
パレンシア
（スペイン）1
（10-00）0
パルメイ
ラス
（ブラジル）

メス
セザル
ロメル
ン・セザ
ル
ンド・ベ
オト
ト
ンゴウ
アビウ
リ
リアラ
ファ
イユ
エル
エレ
チグ
ハフ
ネジ
レカ
ア
GK
5926
SGCK
F26
1086
22
マ
レス
アル
ド
グバ
ン
ラ
レ
ナ
リ
ウ
ド
ク
チ
モ
ニ
マ
ア
セ
テ
ラ
バ
エ
リ
シ
ト
▽交代（パ）ウーゴ（シモン）ガ
ド（ト）ルビオ（リチャード）
【パ】ナター（カ）エ（ゼ）ソア
レス（ネイ）ウトン（デ）ニソン（ハ
ファエル）

▽得点者【パ】ペドロ（なし）

【評】パレンシアが鮮やかなカウンタ-1攻撃で優勝をもぎ取った。試合は互いに厳しいプレスで中盤でつづし合い、最終ラインも的確な位置取りとカバリングで相手の攻めを封じた。緊迫したしのぎ合いで進んだ後半31分、

パレンシアは大きな展開から右サイドを突き、ペドロがGKの頭上を巧みに破るロングシュートを披露して、決勝点を奪った。パレンシアは守勢に回る場面が目立ったが、ポイン

トを押さえた守りで決定機を与えなかったことが勝利につながった。パルメイラスは後半、素早いパス交換から盛んに相手最終ラインの裏を突く攻

ハイレベルの戦いに満足感

○：表彰式を遅らせるほどの喜びに包まれたパレンシア。「欧州の代表として出場できただけでも光栄なのに、優勝までできて本当に幸せです」

ガルベス監督の言葉は決して大げさでなく、南米チームとのトップレベルの戦いを制した満足感が漂っていた。

「得点シーンが少なく観客は物足りなかったかもしれないが……」。ガルベス監督はこう前置きし

ながら、「互いに最後の6日。蒸し暑さに慣れるスベスは与えない高いレベルで戦った結果」と胸を張った。

後半31分、ペドロが技有りのロングシュートで奪った1点を守り切った。「速い展開に付いていくのに必死だった。その誇りを胸に頂点を極めた」

「得点シーンが少なく観客は物足りなかったかもしれないが……」。ガルベス監督はこう前置きし



パレンシア-パルメイラス 後半31分、決勝ゴールを決めたパレンシアのペドロ（左端、背番号10）と抱き合って喜びイレブン＝県営草薙球技場

きのうの結果
パレンシア 1-0
（スペイン）
パルメイラス
（ブラジル）
静岡ユース 1-1
（U-18日本代表）
（PK4-3）

めを試みた。だが、あと一歩崩せず、ワンチャンスにかけていたパレンシアのカウンタ-1に屈した。